

# かごしま 農業委員会だより

No. 38

令和2年12月発行

◆編集と発行◆

鹿児島市農業委員会

〒892-8677

鹿児島市山下町11番1号

☎099-216-1466



9月上旬に東桜島小学校全校児童33名が、桜島大根の種まきを行いました。指導員の説明を熱心に聞きながら上手に種まきを行っていました。前々回、収穫した大根は重さ20.98kg、胴周り116cmもあったそうです。ギネス記録の31.1kgを超える桜島大根が収穫できるのか楽しみです。(中央地域 園山 一則 農業委員)



## ～目次～

- P2 ○意見書の提出について ○農業委員・農地利用最適化推進委員名簿
- P3 ○新規就農者の紹介(郡山地域) ○農業後継者の紹介(吉野地域)
- P4 ○各地の話題(谷山地域、松元地域) ○農地パトロールを実施(喜入地域)
- P5 ○鹿児島の農地「貸したい」「借りたい」総点検の農地利用意向調査にご協力ください  
○人・農地プランの実質化について ○全国農業新聞を購読してみませんか
- P6 ○農地転用について ○農業者年金について ○集落に野生動物を寄せ付けないために
- P7 ○農地中間管理事業の仕組み ○収入保険制度加入に対する支援について
- P8 ○下限面積・賃借料情報について

**農業・農村施策について市へ意見書を提出**

農業委員会では、令和2年9月11日（金）に今後の農業・農村施策に反映していただくよう「農地等の利用の最適化の推進」に関する意見書を森市長に提出しました。内容は以下のとおりです。



**1 有害鳥獣被害対策について**

電気柵、箱わな等の設置経費の補助について補助率の復元や予算の増額、効率的な捕獲対策の検討など

**2 農道等の整備及び維持管理について**

伐開等を含めた維持管理の推進と十分な予算確保、迅速な対応など

**3 持続的・安定的農業経営のための各種支援について**

硬質ハウス等の維持管理経費に要する費用についての支援、既存ハウスのリフォームに対する補助と農業用廃プラスチック類処理に対する補助の追加、新型コロナウイルスの感染拡大により損失が生じている畜産農家への支援など

農業後継者等の確保について、更なる取り組み強化など

**4 遊休農地再生活動に係る支援の充実について**

遊休農地活用推進事業の助成対象者の拡大や補助率の引き上げなど

**5 本市産の農林水産物の積極的なPRについて**

本市農林水産物のブランド化の推進・販路拡大につながるPR活動の強化など

**農業委員・農地利用最適化推進委員にお気軽にご相談ください**

地域	農業委員（◎会長、○会長代理、◇運営委員）			農地利用最適化推進委員		
	氏名	町名	電話番号	氏名	町名	電話番号
中央	園山 一則 堂 免修	唐湊3丁目 鴨池新町	255-6508 225-4700	江口 俊弘	西別府町	281-6706
谷山	◎上入来 幸一 鳥丸 俊秀 鳩宿 隆雄	中山町 下福元町 山田町	268-3673 262-6928 265-6059	尾ノ上好昭 川原勝徳 竹下道夫	坂之上7丁目 上荒田町 山田町	262-0823 090-9584-0625 264-0925
伊敷	有村 伊智博 豊留 辰男	岡之原町 小山田町	243-9275 090-3078-5813	星原 誠 脇 広行	皆与志町 犬迫町	238-5622 238-0108
吉野	◇仮屋 幸孝 中村 秀彦	吉野町 下田町	244-3878 243-2545	久保 茂吉 谷口 豊隆	吉野町 吉野町	243-2223 243-8462
吉田	有村 浩一 弟子丸 宗一	本名町 本名町	294-3866 294-2257	林 大史 枇榔 稔	本名町 西佐多町	294-3187 295-1058
桜島	岩元 節朗 室屋 智美	古里町 小川町	221-2045 219-5886	道元 安則 村山 利清	東桜島町 桜島白浜町	221-2774 245-2822
喜入	堀之内 薫 横 峯明人	喜入町 喜入前之浜町	345-3322 343-0296	平原 隆一 増 永吉和	喜入中名町 喜入前之浜町	345-3027 343-0246
松元	上四元 正昭 ○松下 清美	四元町 春山町	278-4292 278-2341	堀之口 忠男 松元 照雄	石谷町 上谷口町	278-1966 278-2791
郡山	永尾 寛 福永 大悟	郡山岳町 郡山町	298-2450 298-3846	諏訪田 道夫 前田 利春	東俣町 花尾町	298-7449 298-7800



## 新規就農者の紹介

郡山地域 西 祐樹 (にし ゆうき) さん

### 就農の動機

建設関係の会社に勤めながらも「いつか父の後を継いで就農したい」と思っていたので、思い切って、昨年会社を辞めて就農しました。

### 現在の経営状況

就農時から育成牛を6頭増やし、現在は23頭になり、子牛も9頭います。飼料畑200a、WCS（稲発酵粗飼料）が70aあります。将来は、生産牛を30頭にして経営を安定させたいと思っています。

### 将来の意気込み

郡山地域の肉牛生産グループや認定農家の集まりの農考会に参加し、諸先輩方から指導を受け、地域の仲間が新規就農者を支えてくれる体制が出来ていて安心しました。

また、近隣の耕作者から農地情報を積極的に得るようにして、飼料畑の拡張を予定しています。

### 取材を通じて

就農1年余りで10数回のお産に立ち会ったが、毎回感動を受けていると西さん。西さんの顔はとても明るく、生き生きとして頼もしく思えました。写真を撮影する時の牛とのやり取りを見て、愛情たっぷり、西さんの人柄の良さを感じました。きっと素敵な畜産農家になると確信しました。

(郡山地域 福永 大悟 農業委員)



## 農業後継者の紹介



吉野地域 向井 利秋 (むかい としあき) さん

向井 美由紀 (むかい みゆき) さん (妻)

向井 和子 (むかい かずこ) さん (母)

### 就農の動機

幼少の頃、父がバラの栽培を始め、平成3年に実方(吉野町)の田んぼにバラ団地ができました。学校卒業後、会社員となりましたが、25歳で退職し、大分でバラの研修を2年間学び、そして、父の仕事に参加し家族経営をしてきました。

### 現在の経営状況

硬質ハウスの4連棟と2連棟を1棟ずつ、ビニールハウスの6連棟と3連棟を1棟ずつ、30種類のバラを栽培しています。

花の出荷は、市場が100%でしたが、新型コロナの影響で、今年は物産館や直売も増えてきました。

### 将来の展望

昨年、父が病気になり入院しながらバラ園の仕事に駆け付け、父の意気込みを感じ、しっかりしなければならぬと思うようになりました。父は他界してしまいましたが、今後はさらに品種を増やし、生産をあげていきたいです。

### 取材を通じて

長年、父母と経営してきたが、結婚し、これからは妻と母と一緒に頑張っていこうという意気込みを強く感じました。鹿児島には少ないバラ農家をしっかりと守っていただきたいと思います。

(吉野地域 中村 秀彦 農業委員)



## 各地の話題 「ショウガの栽培に挑戦中」～創意工夫で生産向上～

地域の先輩からショウガ栽培の指導を受ける機会を契機に、農業の世界に飛び込み、ショウガの栽培に励んでいる河東英雄（かとうひでお）さんは、栽培を行うなかで、農業の楽しさに目覚めました。

8年前から谷山地域の3ヶ所に農地45aを借りてショウガの契約栽培をしています。1年作付したら2年休ませ、その間、土作りをしています。

ショウガは病気や害虫が多く発生するため手間のかかる作物ですが、土作りや栽培方法を工夫するなどして生産力向上を図り、消費者に安心・安全なショウガを提供するため、日々、研究を行い頑張っていきたいと将来への意気込みを強く語っておられました。



(谷山地域 鳥丸 俊秀 農業委員)

## 各地の話題 「地域の農業に貢献」～水がもたらす恵みと、それを守る人々～

松元ダムから送られる水は、お茶や野菜などの農作物に欠かせないものです。

ダムの水をきれいなまま守る活動として、市松元土地改良区が2011年に一般の釣り人らに呼びかけ、外来魚駆除隊を結成しました。活動は現在も続き、毎年夏には小学生たちが参加した駆除体験や学習会も実施しています。

また、毎年7月と11月にダムで行われるボランティア清掃作業は、参加者が150名を超え、たくさんの方の活躍で、松元ダムの景観は守られています。



(松元地域 松下 清美 農業委員)



## 遊休農地解消に向けた農地パトロールを実施

農業委員会では毎年、地域ごとに遊休農地の把握や違反転用防止のため、農地の利用状況調査を実施しています。

喜入地域では農業委員2名、農地利用最適化推進委員2名、職員2名が2班に分かれて、令和2年8、9月に実施しました。

かつてはよく耕作されていた喜入一倉地区でも、年々高齢化と後継者不足で、遊休農地が増えてきており、鹿児島島の農地「貸したい」「借りたい」総点検等を実施し、遊休農地の減少に努めています。

農地パトロールの調査結果に基づき、遊休農地の所有者等に対し、今後どのように管理されるか意向調査を行いますので、ご協力をお願いします。また、農地の適正な管理を怠ると、復旧するには多大な労力がかかったり、雑草の繁茂による害虫や鳥獣等の温床となったり、ゴミなどの不法投棄の原因になったりし、周辺住民や耕作者の迷惑となる可能性がありますので、農地の適正な管理をお願いします。



(喜入地域 堀之内 薫 農業委員)

## 鹿児島の農地「貸したい」「借りたい」総点検の農地利用意向調査にご協力ください

平成28年4月の農業委員会等に関する法律の改正により、「農地利用の最適化の推進」(①担い手への農地集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進)が農業委員会の主たる業務に位置付けられました。鹿児島県においては、「①担い手への農地集積・集約化」については地域農業の喫緊の課題ととらえ、『鹿児島の農地「貸したい」「借りたい」総点検活動』として、農業委員会が管内の全農家を計画・継続的に戸別訪問し農地利用の意向調査を実施することとしました。

これを受け、農業委員会においても、平成30年6月から農業委員と農地利用最適化推進委員が全農家を対象に計画的に個別訪問し、皆さんの農業経営の状況や今後の農地の利用意向を確認する調査を実施しています。

今後、皆さんのお宅を農業委員・農地利用最適化推進委員が訪問の際は、活動の趣旨をご理解いただき、農地利用意向調査にご協力くださいますようお願いいたします。



## 人・農地プランの実質化について



## 将来の人と農地について！話し合いませんか？

- ◆ 自分は、あと何年農業を続けていけるかな
- ◆ この先、耕作をやめてしまう仲間が増えていきそうだな
- ◆ いざという時、だれか農地を引き受けてくれる人はいるのかな

**だから、今！**

**地域の農地をだれが、どうやって守っていくのか話し合うことが必要です！**

現在、鹿児島市では、農業委員会など一体となって、「人・農地プランの実質化」を推進しています。

## 【人・農地プランの実質化とは？】

- 農業者の年齢と後継者の有無等をアンケートで確認。
- これを地図化し、5～10年後に後継者がいない農地の面積を「見える化」。
- これを基に、徹底した話し合いを行い、5～10年後の農地利用を担う経営体の在り方を決めていく。

つきましては、アンケートや話し合いへの積極的な参加をお願いします。

ご自分の地域でプランが作成されているかなど、詳しくはお近くの農林事務所又は農業委員会事務局、各支局へお尋ねください。

## 全国農業新聞を購読してみませんか

**〈がんばる農業者のみなさん〉を応援します。**

これからの農業経営に必要な情報を、早く分かりやすく伝えます。

農業に関する様々な情報や農業経営に役立つ知識・技術を分かりやすい紙面で毎週金曜日にお届けします。

- ◆ 新聞購読のお申し込みは、お近くの農業委員又は農業委員会事務局、各支局へ
- ◆ 購読料 月700円(送料込) ◆発行所：全国農業会議所



## 農地転用は農業委員会の許可が必要です

農地転用とは、農地等を住宅や資材置場、駐車場など農地以外の用途に変更することで、農地法第4条または第5条に基づく申請を行い、農業委員会の許可を受ける必要があります。この許可を受けずに無断で転用を行った場合、**罰則（3年以下の懲役または300万円（法人は1億円）以下の罰金（農地法第64条、第67条））**がありますので、農地転用の計画がある場合は、事前に対象農地を管轄する農業委員会事務局又は各支局へご相談ください。

また、電子メールや郵便による許可申請（届出）は受付けておりません。申請の詳細については、対象農地を管轄する農業委員会事務局又は各支局へ直接ご提出ください。

- (1) 農地所有者が自ら転用する場合⇒農地法第4条に基づく許可
- (2) 農地を第三者に売買、貸借して第三者が転用する場合  
⇒農地法第5条に基づく許可
- (3) 申請受付締切日：毎月10日  
(10日が土・日・祝日の場合その前日)

※市街化区域の農地の転用については、届出を随時受け付けています。



## 農業者年金にはメリットがいっぱい！

①～③の加入要件を満たせばどなたでも加入できます。

①国民年金第1号被保険者 ②年間60日以上農業に従事 ③60歳未満

- 担い手には保険料の国庫補助があります
- 社会保険料控除など税制面の優遇があり、節税になります
- 積立方式（確定拠出型）で少子高齢化時代でも安心
- 保険料は自分で選べ、いつでも変更ができます（通常加入は月額2万円から6万7千円まで）
- 80歳前に亡くなった場合は死亡一時金が遺族へ支払われます

※詳しくは、お近くの農業委員会事務局、各支局又はお近くのJAへお問い合わせください。

## 集落に野生動物を寄せ付けないために

イノシシ、シカ、アナグマなどは昔から自然の中で生活している野生動物です。

集落内に引き寄せたり、増やしたりする原因があるのに、彼らだけ“悪者”扱いしていませんか？

農作物等への鳥獣被害を防止・軽減するために、まずは野生動物を寄せ付けない取り組みを心がけましょう！

○**エサ場を作らない！**・・・無意識のうちに「餌付け」していませんか？

### 対策のポイント

- ①圃場内に収穫残渣を放置せず、持ち出して処理するか、埋設する
- ②収穫しない放任果樹（柿、みかん、びわなど）は、伐採を検討する
- ③収穫物のある守るべき田畑は、侵入防止柵（電気柵等）を設置し、「エサ場」化させない
- ④稲刈り後の水田は、すみやかに耕起し、二番穂（ひこばえ）を残さない
- ⑤ゴミ捨て場の管理を徹底し、生ゴミ等を散らかさない



○**潜み場所を作らない！**・・・野生動物も人間には見つかりたくないんです！

### 対策のポイント

- ①遊休農地の草払いや耕転、山際のヤブ払いを行い、見通しの良い環境を維持する
- ②床下や物置の下など、潜み場となりうる場所の出入り口をしっかりとふさぐ

【問い合わせ先】生産流通課 農業係 電話 216-1340

## 農地中間管理事業の仕組み



## 農地中間管理事業の特色

- 農地バンク（県公社）が市町村と連携し、農地の貸し借りを調整します。
- 賃借料は、農地バンク（県公社）が徴収・支払を行います。
- 農地は契約終了後、必ず所有者へ返還されます。（更新も可能です）

## 農地中間管理事業メリット

## 農地を貸したい方（所有者）

- 耕作者からの賃借料は、農地バンクが決まった時期に指定口座に振り込みます。
- 担い手等（耕作者）が途中で耕作できなくなっても、次の担い手等を農地バンクと市町村等が連携して探します。
- 要件を満たすと機構集積協力金の交付が受けられる場合があります。
- 要件を満たすと固定資産税の軽減が受けられる場合があります。

## 農地を借りたい方（担い手等）

- 複数の所有者との契約が一本化され、賃借料の口座引落手数料は農地バンクが負担します。
- 農地を集積・集約することで、農作業の効率化、生産性の向上が図られます。
- 長期的な営農計画が立てやすく、安定した農業ができます。

※詳しくは、別添のチラシ「安心できる農地の貸し借り、農地バンクにおまかせください」をご覧ください

## 収入保険制度加入に対する支援について

鹿児島市では、農業経営の安定を図るため、自然災害や農作物の価格低下などで、農業者の収入が減少した場合に、その減少分の一部を補償する収入保険制度に加入する農業者の保険料に対し助成を行っています。収入保険の詳細は、南薩農業共済組合鹿児島支所（☎244-5594）へお問い合わせください。

【問い合わせ先】 農政総務課 担い手育成係 電話 216-1515

## 下限面積・賃借料情報について

★**下限面積と賃借料情報についてお知らせします。**

- 1 下限面積（耕作目的で農地を買ったり借りたりする場合に必要な耕作面積）について  
 下限面積は、**20a (2,000㎡)**です。
- 2 賃借料情報について（公表期限：令和3年12月末まで）  
 地域における農地の賃借料の目安になるものとして、実勢の賃借料の情報を提供します。

**田の部**

(単位：円/10a, 件)

地域	価額等	平均額	最高額	最低額	データ数
鹿児島地域		8,900	18,800	5,000	14
吉田地域		8,000	15,000	5,000	23
喜入地域		8,900	11,700	6,600	8
松元地域		9,100	10,000	8,100	21
郡山地域		8,100	13,500	5,300	15
市全体		8,600			81
うち、ほ場整備区域		8,800			69
うち、ほ場未整備区域		7,200			12

**畑の部**

(単位：円/10a, 件)

地域	価額等	平均額	最高額	最低額	データ数
鹿児島地域		8,400	20,000	4,000	55
吉田地域		6,700	10,200	2,900	35
桜島地域		6,600	10,800	2,800	28
喜入地域		6,000	10,000	2,600	89
松元地域	一般畑	13,300	26,600	7,000	10
	茶畑	17,600	30,000	7,900	226
郡山地域		7,000	10,800	4,600	5
市全体(茶畑除く)		7,100			222

※桜島地域の田の部については、賃貸借の実績がないため記載していません。

※**農地の貸借・売買などについては、事前にお近くの農業委員、農地利用最適化推進委員  
 又は農業委員会事務局、各支局へご相談ください。**

これからも、農家の皆様のお役に立てるような情報を発信していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくをお願いします。

[編集委員]

- 委員長 **松下 清美** (松元地域・前列中央)
- 委員 **鳥丸 俊秀** (谷山地域・前列左側)
- 園山 一則** (中央地域・前列右側)
- 中村 秀彦** (吉野地域・後列右側)
- 福永 大悟** (郡山地域・後列中央)
- 堀之内 薫** (喜入地域・後列左側)



(編集委員の皆さん)